

東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた診療情報等を使用して
下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。
診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等
が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。また、研究の資料やデータに関して
は、パスワード付きのUSBを施錠できる保管庫で厳重に管理します。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の
成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。なお、
本研究の発表は、集中治療医学会での発表を予定しています。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることにつ
いてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となり
ますのでご了承願います。

【研究課題名】

「当院 ICU における人工呼吸器装着患者の身体抑制解除に関する調査」

【研究の目的】

下記の診療情報等を利用し、当院 ICU の人工呼吸器装着中の患者に身体抑制がどれくらい解除されてい
るのかを調査します。それにより、人工呼吸器装着患者の身体抑制の実態がわかります。また身体抑制
を解除されている患者の特徴を把握し、身体抑制解除の要因の検討に資する資料を得ることを目的とし
ています。

【研究の対象となる方】

2019年4月1日から2020年3月31日 までの間に、
当院の7B ICUに入室し、人工呼吸器を装着した期間が3日以上の方を対象としています。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2022年12月31日 まで

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

診療情報等：身体抑制を解除した人数 GCS、RASS、CPOT、CAM-ICU、せん妄日数、鎮痛薬：フ
ェンタニル、アセリオ、ロピオン、ソセゴンの使用の有無、鎮静薬：ドルミカム、プレセデックス、ディ
プリバンの使用の有無、看護介入（時計・カレンダーの設置、家族の面会、現実見当識の促しの声かけ
の実施の有無）、身体抑制を解除した日身体抑制を解除した時間・時間帯

【利益相反に関する事項】

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：8731）

研究責任者 看護部 7B 病棟 池田 優太

問い合わせ担当者 看護部 7B 病棟 池田 優太